

第2次「出雲市子ども読書活動推進計画」

【概要】

1. 計画策定の趣旨

子どもの読書活動の推進に関する法律（平成13年12月制定）に基づき、本市における子ども読書活動の総合的かつ計画的な施策の推進に向けて新しく策定します。

前計画である「出雲市子ども読書活動推進計画」（平成19年11月策定）の取組の成果を踏まえ、さらなる子ども読書活動の推進に努めます。

本計画の期間は、平成27年度から平成31年度までの5ヶ年とします。

2. 出雲市子ども読書活動推進計画（平成19年11月策定）の成果

乳幼児健診会場での親子のふれあい事業（ブックスタート）の実施、子どもの集まる場所における絵本の設置や読み聞かせの実施等により、家庭や地域において、乳幼児期から読書に親しむ環境づくりが進んでいます。

学校図書館へは、読書ヘルパーや学校司書を配置するとともに、出雲中央図書館内に学校図書館支援センターを設置して相談業務等を行いました。連携した取組により学校図書館の資料整備や学校図書館の活用が進んでいます。

また、子どもと本をつなぐ読書活動を行う専門ボランティアの人数は4倍に増加しています。

子どもが読書へ関心を持つきっかけをつくる子ども読書活動の支援件数も3倍近く増加しています。

計画で掲げた目標指標等の状況

項目	年度	平成19年度 策定時	平成23年度 ()は指標	平成25年度
学校図書館図書標準達成率（小学校平均） *文部科学省により設定されている学校図書館 に整備すべき蔵書の標準冊数への達成率 (学校種別と学級数による)		72.0%	93.0% (80%)	97.9%
公共図書館の市民1人当たり個人貸出冊数 (年間)		5.3冊	8.09冊 (7冊程度)	7.65冊
学校図書館への人の配置		平成20年度～ 平成26年度～	小中学校へ読書ヘルパー 小学校10校へ学校司書	
子ども読書活動専門ボランティア人数		10人程度	35人 (30人)	41人
学校等への子ども読書活動支援件数		102件	225件	341件

3. 第2次計画の方向と施策

(1) 計画の基本的な考え方

子どもの「豊かな心を育て、主体的に学び、たくましく生きる力を育てる」ためには、すべての子どもが、自主的に読書活動を行うことができる環境の整備が必要です。

家庭、地域、学校が連携し、子どもの成長段階に応じた読書環境づくりをさらに進めていくことが必要です。

次のように基本目標を定め、子ども読書活動の推進に取り組みます。

基本目標

- ①子どものそばに本がある環境をつくる（読書環境の整備と充実）
- ②子どもが本と親しみ、学ぶ力を育てる（読書活動の推進と支援）
- ③子どもの読書活動を支える人を育てる（読書活動に関わる人材の育成）

(2) 具体的な施策と取組

①子どものそばに本がある環境をつくる（読書環境の整備と充実）

《家庭》

「親子で絵本のふれあい」（ブックスタート）の実施

- ・ふれあいができる絵本のリストやチラシの配布
- ・公共図書館による絵本展示紹介やコーナー設置
- ・出産を控えた人に向けた啓発に努める

《子育て支援センター・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・児童館・放課後児童クラブ》

- ・図書等を備えた環境づくりを促す
- ・公共図書館からの団体貸出利用を促し、相談やアドバイスに努めることで本が身近にある環境づくりの啓発を行う

《コミュニティセンター》

- ・公共図書館からの団体貸出の利用等による環境づくりを促す

《小・中学校》

- ・学校図書館資料の充実に努める
- ・蔵書管理などにおける電算システムの活用に努め、物流・電算システム・情報共有等のネットワーク化に向けた検討に取り組む。
- ・配置や展示の工夫による行きたくなる学校図書館づくりに努める

《公共図書館》

- ・児童図書の充実に努める ・優先的な児童図書の購入に努める
- ・団体貸出の利用促進、学校図書館への物流等のネットワーク化に向けた検討に取り組む。

②子どもが本と親しみ、学ぶ力を育てる（読書活動の推進と支援）

《家庭》

- ・乳幼児健診や子育てサークル等を利用した保護者への啓発
- ・あらゆる機会をとおした読み聞かせの啓発

《子育て支援センター・保育所（園）・幼稚園・認定こども園・児童館・放課後児童クラブ》

- ・読み聞かせやおはなしを聞く活動の実施を促す

《コミュニティセンター》

- ・地域のボランティアと連携した活動の実施を促す

《小・中学校》

- ・学校図書館を活用した学習の推進を図る ・司書教諭等が学校図書館運営に携わる時間の確保、学校司書等の充実に努める
- ・読書ヘルパーやボランティアの協力体制づくりに努める
- ・成長段階に応じた読書指導や読書習慣の定着に取り組む
- ・子どもの読書活動支援事業の活用推進を図る

《公共図書館》

- ・読み聞かせやおはなし会の実施 ・ボランティアの受け入れと協働
- ・こどもの読書週間などを利用した読書活動の推進
- ・団体貸出による支援 ・学校図書館支援センターの体制強化に努める
- ・子ども読書活動支援事業の実施
- ・図書館見学の実施・職場体験学習の受け入れ・あらゆる世代への読書活動の推進

③子どもの読書活動を支える人を育てる（読書活動に関わる人材の育成）

《保育所（園）・幼稚園・認定こども園》

- ・職員や保護者・ボランティアの研修機会の確保に努める

《子育て支援センター・児童館・放課後児童クラブ》

- ・職員の研修機会の確保に努める

《コミュニティセンター》

- ・研修や講座などへの案内による啓発に努める

《小・中学校》

- ・全ての職員への学校図書館にかかる研修の確保に努める
- ・学校司書の研修参加や情報交換の機会づくりに努める
- ・読書ヘルパーやボランティア研修への参加に努める

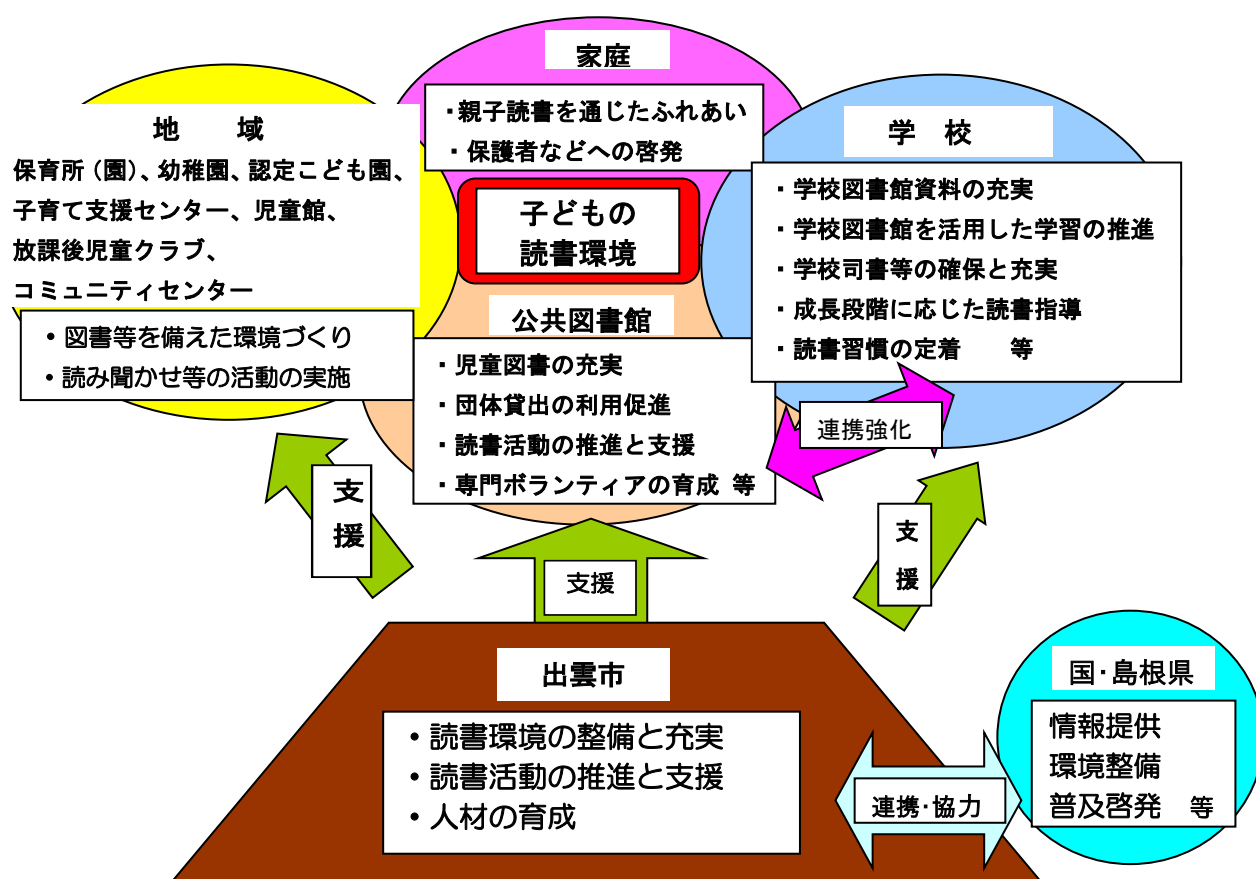
《公共図書館》

- ・児童サービス向上に向けた司書の研修実施
- ・講演や講座の実施 ・ボランティアの受け入れや連携
- ・子ども読書活動を行う専門ボランティアの育成
- ・ボランティア団体等と連携した啓発

(3) 数値目標一覧

項 目	平成25年度	平成31年度 (目標)
学校図書館図書標準を達成する学校の割合	小42.5% 中20.0%	50%
市内公共図書館における児童図書の年間受入冊数割合	31.3%	35%
学校司書等の配置率	100%	100%
公共図書館の市民1人あたりの個人貸出冊数(年間)	7.65冊	8冊
子ども読書活動(ブックトーク・ストーリーテリング)専門ボランティア登録数	41人	50人

(4) 第2次「出雲市子ども読書活動推進計画」連携図



【担当課】

- 総合政策部(自治振興課)
- 健康福祉部(こども政策課、保育幼稚園課、健康増進課)
- 市民文化部(市民活動支援課、出雲中央図書館)
- 教育委員会(教育政策課、学校教育課)